



「英国の自動車保険制度」 シリーズ

英国で保険料低減を実現するために...

英国の保険認証制度は欧州で最も複雑な制度の1つであり、D&R(ダメージ&リペアビリティ)および防盜性能に関して独自の要件を定めています。

この度SBDでは、この複雑なシステムを詳細に解説した「英国の自動車保険制度」シリーズを発行しました。本シリーズは3部構成となっており、英国市場で競争力のある保険グループ格付を得るために必要な情報をご提供します。各レポートでは、成功事例の紹介、保険格付プロセスについての解説、最良の保険格付を獲得するための取組みについての提言などを行っております。

「英国の自動車保険制度」シリーズは下記の3部構成となっています。



■ 第1部: プロセス

第1部では、英国保険制度を紹介し、その内容と制度の最近の変更事項やその影響について解説します。また自動車保険の格付に影響を与える主なファクターについても取り上げています。

■ 第2部: 競争力のある保険格付の獲得

第2部では、効率的かつ費用対効果の高い戦略をどのように策定すれば、最も良い保険格付を獲得できるかという点について考察します。

■ 第3部: Thatcham及びその影響力の世界的拡大

第3部では、Thatchamの役割、英国保険業界に向けた活動、および英国以外で広がりつつある影響力について検証します。

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当: 杉木 昭郎

Eメール: asugiki@sbdjapan.co.jp

Tel : 052-253-6202



》》 Understanding UK car insurance...

2007年に英国保険業界は、市場における車型やセグメントの増加に伴い、保険格付グループを20から50に拡大することを発表しました。それと同時にグループ格付の計算に用いる算定方法にも変更を加え、その算定方法を初めてメーカーに公開しました。

これにより、最終保険グループ格付での効果を予測した上で目標を設定し、設計分析を行なう

事が可能になりました。本シリーズでは、車両の防盜システムに主な焦点を当て、保険グループ格付のプロセス詳細や、テストで優れた性能評価を獲得するための費用対効果の高い方法などについて解説しているほか、複雑な認証制度と格付システムを理解し管理する上での提言を行なっています。

こうした情報は、英国市場での自動車保険料の低減や盜難率の低下に不可欠であるだけでなく、Thatchamの保険認証への認知度が世界的に拡大していることから、このプロセスを理解し最大限に活用する事は他国市場での展開においても重要であると考えます。

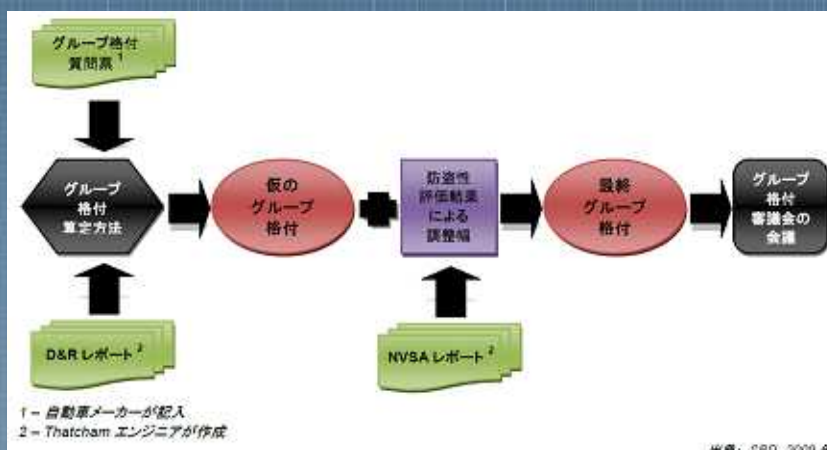


第1部: プロセス (参照番号: 2214)

本レポートでは、英国の保険制度の背景について解説し、最近の保険格付制度変更が新車の最終保険グループ格付に与える影響などについて紹介しています。また、低速衝突安全性能や部品価格設定が初期の保険グループ格付の設定にどのような影響を与えるか、防盜性能は最終的な保険グループへの調整にどのように影響するかについても検証しています。

本レポートで取り上げている主な内容:

- 英国の主な自動車保険の概要と、契約者情報や車両情報が最終的な保険料に及ぼす影響
- 50グループ制、仮および最終のグループ格付に影響を与える主な要因
- 防盜性評価プロセスの詳細な説明と保険グループ格付に与える影響、最終的な車両性能分析に結びつく防盜機能項目



本レポートは英国の複雑な保険制度の仕組みを詳細に解説し、費用対効果の高い車両設計およびシステム設計をサポートします。

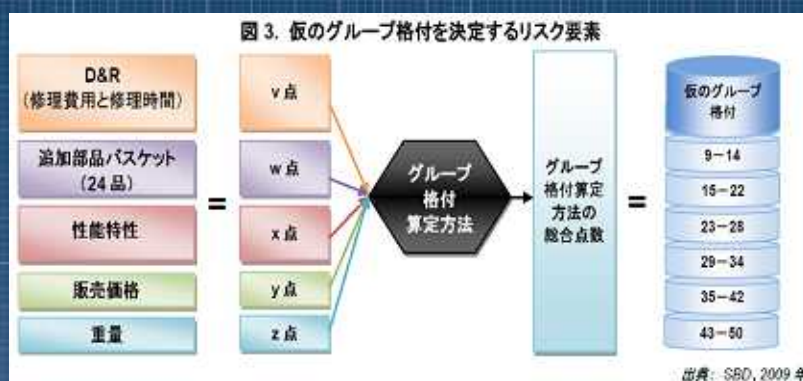
》》 ...know what tomorrow brings

第2部: 競争力のある保険格付の獲得 (参照番号: 2202)

本レポートでは、英国自動車保険制度で競争力のあるグループ格付を最小限のコストで獲得する方法について解説しています。また、エンドユーザーにとってメリットとなる保険料低減を実現するための保険格付戦略について成功事例を取り上げながら説明するとともに、保険格付プロセス全体の管理方法についても提言しています。

本レポートで取り上げている主な内容:

- 保険グループ格付プロセスの概要および格付に影響を与える主なファクターとその評価方法
- 新車開発における明確な目標設定のプロセスや、目標達成に向けた各開発段階における体系的アプローチなど、競争力のあるグループ格付を獲得するための総合的な戦略
- 新車開発における保険グループ格付申請スケジュールの管理方法



実際の保険グループ格付算定方法については、ABIもしくはThatthamからのみ直接入手することが可能となっております。本書では、算定方法のガイドラインや用例について解説し、格付プロセスで最良の結果を達成し、コストとリスクを最小限に抑える方法について提言しています。

第3部: Thattham及びその影響力の世界的拡大 (参照番号: 2213)

本シリーズの最終レポートではThatthamの概要と、英国自動車保険修理研究センターとしての英国における活動について説明します。また、Thattham がすでに活動している英国以外の市場と、自動車、保険、修理の各業界内で世界的に高まりつつあるその影響力についても解説します。

本レポートで取り上げている主な内容:

- 低速・高速衝突、むち打ち傷害、アクティブセイフティー(予防安全)、保険グループ格付、自動車セキュリティなどを含むThatthamの研究内容について
- 修理技術、修理方法、研修活動の分野におけるThatthamの活動について
- 世界各国の保険研究センターとの連携、自動車のセキュリティと安全性に関する各国の要件を視野に入れた活動の拡大について



Thattham要件はすでにスウェーデンで採用されており、ロシアでも最近Thatthamエンジニアの支援の下でThattham方式を用いて防盜性テストを行なっています。また、マレーシアでは既にThatthamの認証制度が認知されており、Thatthamでは車両盗難の低減やメーカーでの保険リスクの低下を促進することを目的とし、NVSAや英国保険グループ格付制度の更なる活用について複数の保険協会と協議を進めています。

SBD の取組み

SBDは、戦略的分析とデータを包括的に組み合わせ、お客様にご提供致します。当社の理念は専門知識を通じてお客様のビジネスの成長をお手伝いすることです。当社の目的は以下の通りです。

- お客様が開発すべき技術は何かを再確認していただくことによりビジネスの成長をサポートします
- お客様が計画と実施にかかる時間を短縮することによりコスト削減をサポートします

...本書の著者について



クリス・ヴァーグヤス： 車両防犯および車両所有コスト シニアスペシャリスト

レスター大学機械工学科卒。自動車セキュリティ関連の法制度と欧州の保険要件を専門とする。SBD セキュリティ部門のシニアスペシャリストとして、大手自動車メーカーに保険認証プロセスや自動車セキュリティ戦略に関するアドバイスを行なっている。



ポール・マックスィーニー： 車両防犯および車両所有コスト スペシャリスト

ハートフォードシャー大学自動車工学科卒。SBD 入社以前には世界的な大手OE メーカーで技術トレーナーとしてエンジニア向け自動車技術研修を担当。SBD 英国オフィスでは英国の保険グループ格付プロセス関連のサポートに従事。現在はSBD 日本オフィスに勤務し、世界の防盜要件や車両所有コストに関わる戦略策定関連の案件を担当し、自動車メーカーおよびTier 1 サプライヤーに直接アドバイスを行なっている。

本書のご購入形態

(下記は税抜き価格です)

レポート名	日本語版 製本+PDF	日本語版 製本のみ	英語版 製本+PDF	英語版 製本のみ
第1部:プロセス (2214)	¥ 250,000	¥ 200,000	¥ 215,000	¥ 165,000
第2部:競争力のある 保険格付の獲得 (2202)	¥ 250,000	¥ 200,000	¥ 215,000	¥ 165,000
第3部:Thatcham及びその 影響力の世界的拡大 (2213)	¥ 250,000	¥ 200,000	¥ 215,000	¥ 165,000
上記 3冊セット価格 (10% 割引)	¥750,000 ¥ 675,000	¥600,000 ¥ 540,000	¥645,000 ¥ 580,500	¥495,000 ¥ 445,500

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

SBDジャパン

杉木 昭郎

Eメール: asugiki@sbdjapan.co.jp

Tel: 052 253 6202

関連レポート

SBDでは広範囲の世界市場を網羅した市場ニーズ、保険要件や盗難傾向についての調査を行っております。

車両盗難率低減を目的とし、各国市場それぞれの要件に適した内容に焦点をあてた詳細なレポートを発行しています。



- 北米 (参照番号: 2134)
- スウェーデン(参照番号: 2129)
- ベルギー (参照番号: 2130)
- 中国 (参照番号: 2170)
- 日本 (参照番号: 2010)
- マレーシア(参照番号: 2037)
- ブラジル(参照番号: 2208)
- ロシア (参照番号: 2172)
- インド (参照番号: 2078)